

「環境問題対応アンケート」結果速報

2025年01月15日



1

目次



目次	…	P2
環境対応簡易アンケート実施概要	…	P3-5
環境対応簡易アンケート分析結果	…	P6-29
次年度以降の方向性について	…	P30

- 【アンケート根拠】 日食協 2024年度 事業計画に基づくもの
- 【アンケート期間】 2024年8月27日 ~ 2023年10月31日
- 【アンケート内容】 環境問題対応指針の記載テーマである「省エネ・CO2対応」「廃プラ対応」「食品ロス対応」への対応状況を確認する各15問、合計45問
- 【アンケート分析】 会員企業が自主採点
→ 事務局が集計
→ 会員企業共有

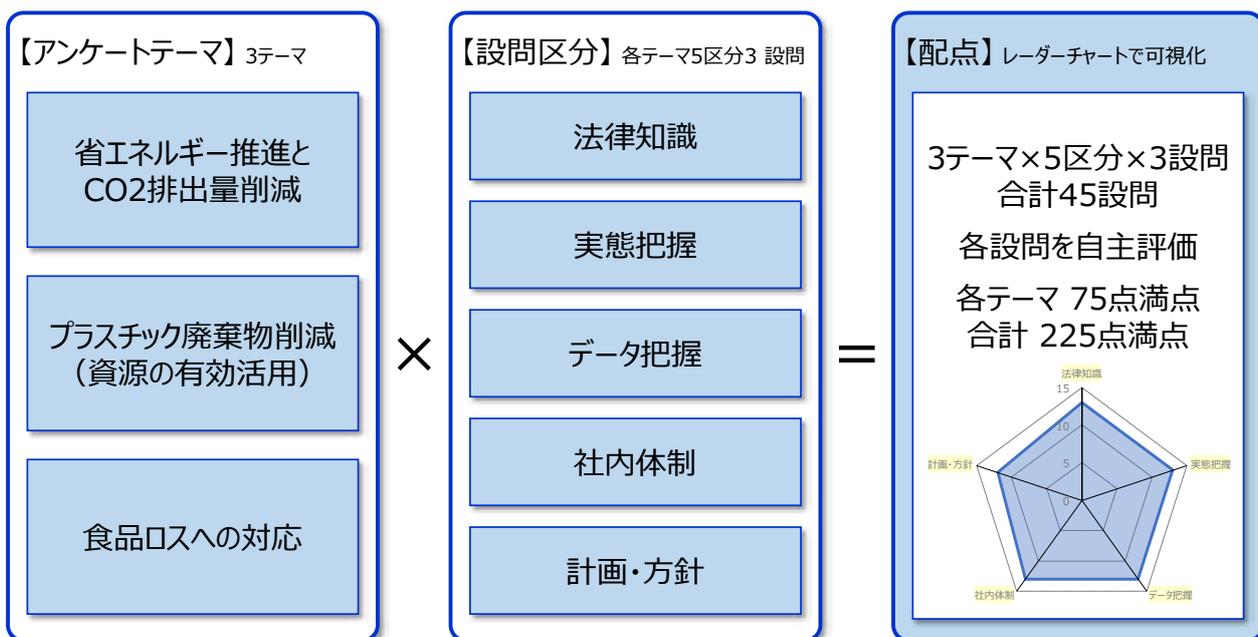


加工食品卸売業に於ける
環境対応認識の向上

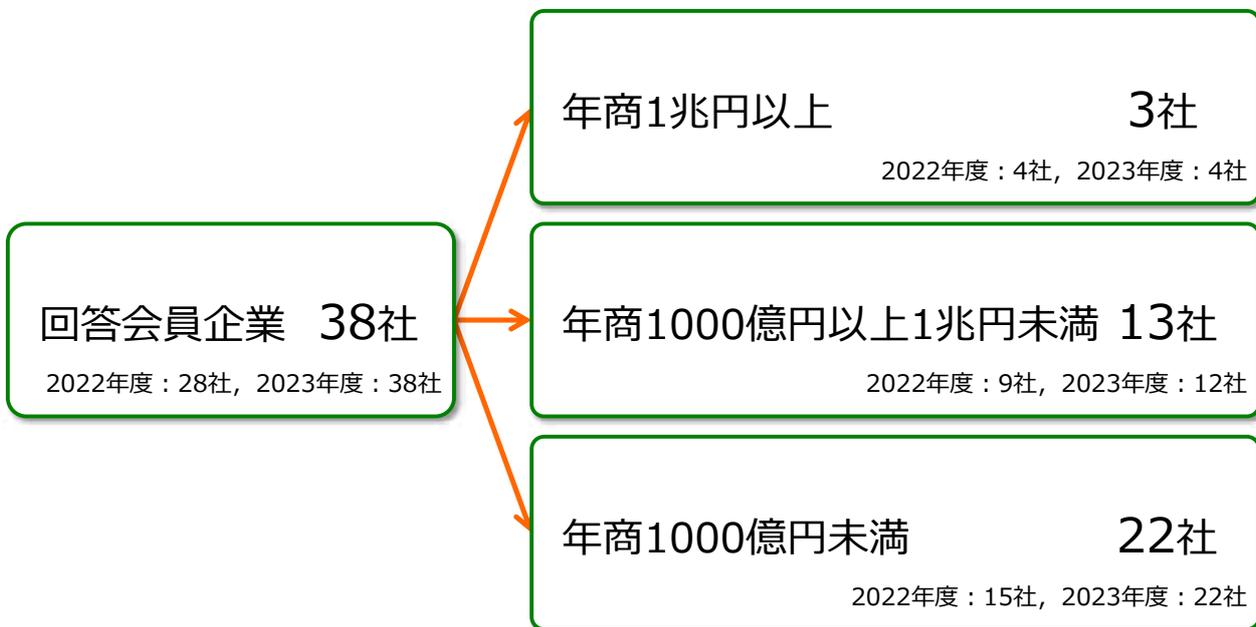
3. 食品卸売業としての環境問題への対応
2021年度に取りまとめた対応指針を基に、食品卸各社が当該テーマへの関与を更に推進するための機軸を整備し、食品卸売業全体として更なる社会的責任を果たしていくものとする。

- ① 「環境問題対応指針」に沿った啓蒙と運用
 - ・環境対応意識の更なる醸成
 - ・環境対応アンケートの継続実施と結果の共有
- ② 「低炭素社会実行計画」改訂及び計画に沿った施策の実施
 - ・「低炭素社会実行計画」の改訂と会員企業に対する周知
 - ・具体的施策の策定と評価基準の明確化

【アンケート概要】



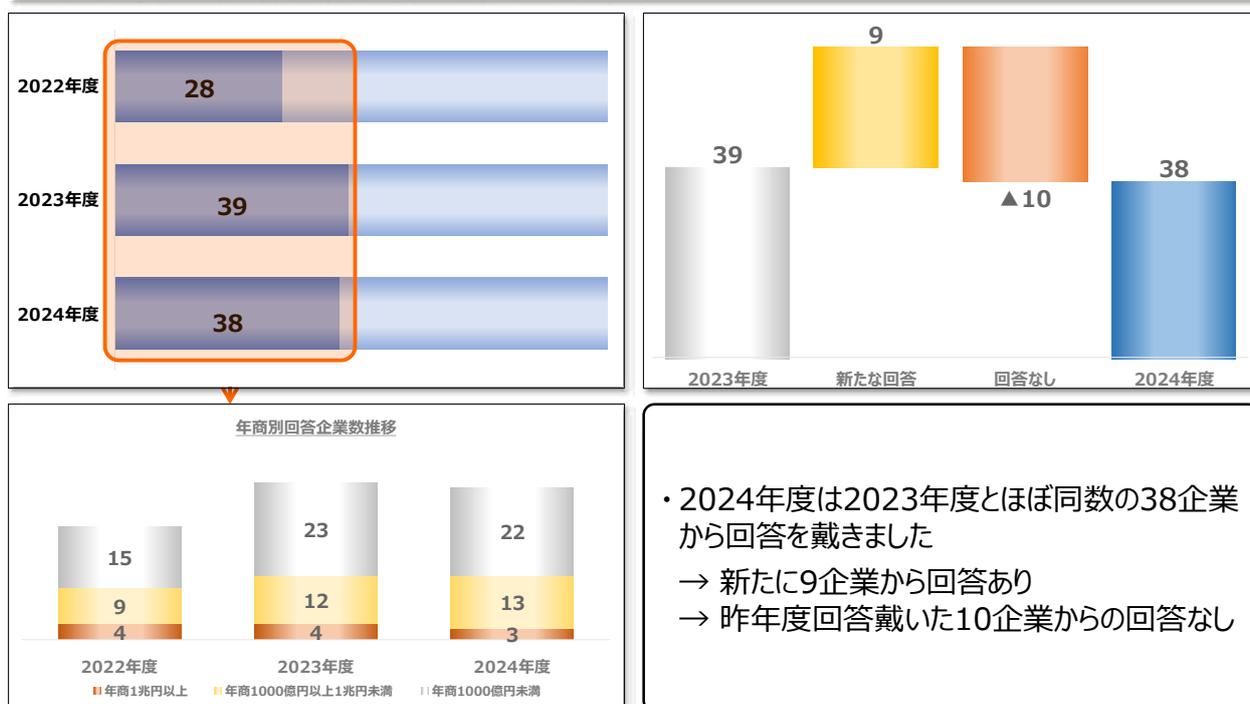
○ 加工食品卸売業の環境対応状況分析の視点：企業規模 として



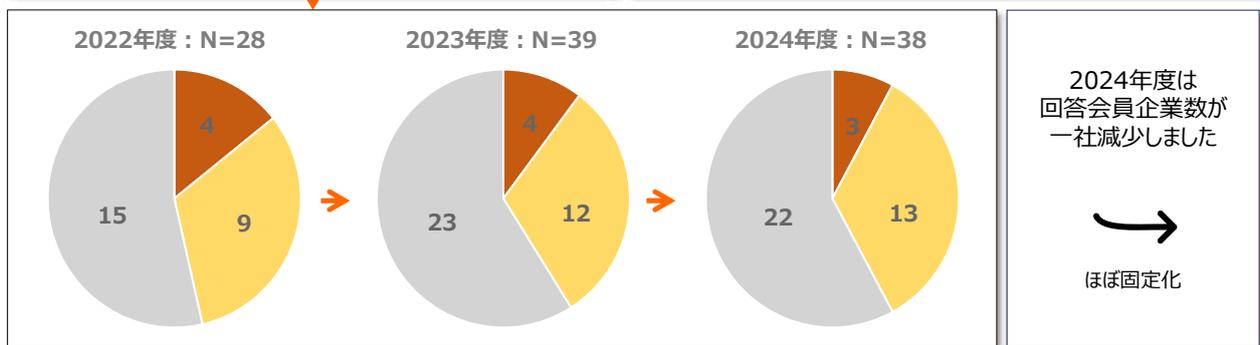
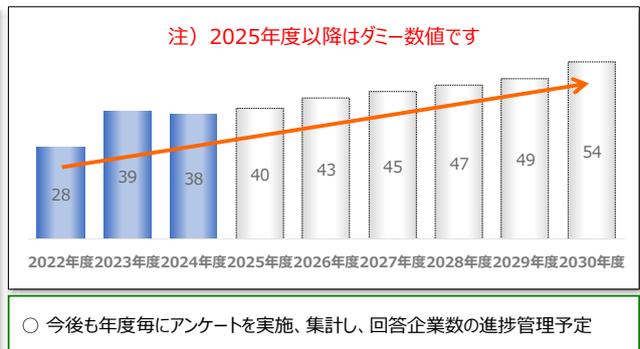
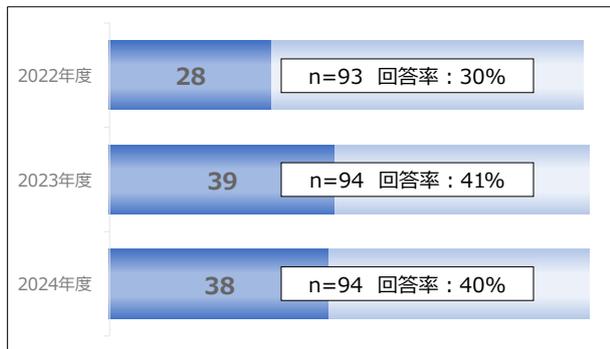
※ 年商は日食協事務局管理数値より抽出

2024年度 環境対応簡易アンケート分析結果速報

2024年度 環境対応簡易アンケート 回答状況概要



回答会員企業数



2024年度 環境対応簡易アンケート分析結果速報

2024年度 環境対応簡易アンケート 企業別回答状況

【年度別 回答状況会員企業数】

2022年度	2023年度	2024年度	企業数2024
回答あり	回答あり	回答あり	20
回答あり	回答あり	回答なし	3
回答あり	回答なし	回答あり	2
回答あり	回答なし	回答なし	3
回答なし	回答あり	回答あり	9
回答なし	回答あり	回答なし	7
回答なし	回答なし	回答あり	7
回答なし	回答なし	回答なし	31
対象外とした企業			12
合計			94

【年度別支部別 回答状況会員企業数】

支部名	全数	対象数	2022年度	2023年度	2024年度	回答率'24
北海道支部	9	9	5	5	5	56%
東北支部	5	5	3	3	3	60%
関東支部	38	26	11	14	13	50%
東海支部	6	6	1	3	2	33%
北陸支部	5	5	1	1	3	60%
近畿支部	11	11	2	7	6	55%
中四国支部	6	6	4	4	3	50%
九州・沖縄支部	14	14	1	2	3	21%
合計	94	82	28	39	38	46%

- ・ 回答して戴く会員企業が固定化されつつある → 更なる底上げが必要
- ・ 支部により回答率にバラつきがある → 関東支部、九州・沖縄支部

TO日食協 各支部総会等での環境対応に関する啓蒙をお願い致し度

環境対応簡易アンケート分析結果

回答会員企業数（低炭素社会実行計画調査票への記載）

低炭素社会実行計画 詳細・補足（2023年度実績）についての調査票

団体名	一般社団法人 日本加工食品卸協会		
所在地	東京都中央区本町2-2-4 江戸ビル4階		
代表者	代表取締役	代表取締役	代表取締役
連絡先	TEL: 03-3241-0980	FAX: 03-3241-1889	
Eメール	info@jpfwha.com		

1. CO2削減目標
(1) 実行事業
製品・加工食品全般（包装・包装等物製品・菓子・酒類等）

(2) 業界全体に占める割合

業界全体の規模	業界団体の規模	低炭素社会実行計画参加規模
企業数	団体加盟企業数 94社	計画参加企業数 16社 (17.0%)
市場規模 (生産量等)	団体企業規模 12,135,810百万円	参加企業規模 11,121,300百万円 (91.6%)
エネルギー消費量	団体加盟企業エネルギー消費量	計画参加企業エネルギー消費量 145,143 kJ () %

2023年度実績

年度	低炭素社会実行計画参加企業数 (2023年度)	低炭素社会実行計画参加企業数 (2022年度)	2023年度実績	2022年度実績	2021年度実績
企業数	16社	16社	16社		
市場					
エネルギー消費量					

業界全体の規模		業界団体の規模		低炭素社会実行計画参加規模	
企業数		団体加盟企業数	94社	計画参加企業数	16社 (17.0%)
市場規模 (生産量等)		団体企業規模	12,135,810百万円	参加企業規模	11,121,300百万円 (91.6%)
エネルギー消費量		団体加盟企業エネルギー消費量		計画参加企業エネルギー消費量	145,143 kJ () %

エネルギー使用量、食品廃棄等量等を提供して戴いた会員企業数を計画参加企業数として報告

環境対応簡易アンケート分析結果

回答会員からの実績報告（低炭素社会実行計画調査票への記載）

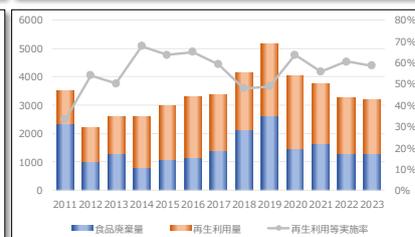
省エネ法_事業場部門：電気・ガス



省エネ法_運輸部門：荷主



食品リサイクル法：廃棄/再生利用



年度	エネルギー消費量 (千kL)	CO2排出量 (万t-CO2)
2011年度	139	20.4
2012年度	149	25.1
2013年度	153	29.1
2014年度	144	32.6
2015年度	147	32.4
2016年度	136	29.9
2017年度	133	27.3
2018年度	139	26.8
2019年度	149	27.7
2020年度	146	26.5
2021年度	144	26.7
2022年度	148	27.0
2023年度	145	25.5

年度	エネルギー消費量 (千kL)	CO2排出量 (万t-CO2)
2011年度	151	40.1
2012年度	166	43.9
2013年度	175	46.4
2014年度	180	47.9
2015年度	183	48.6
2016年度	190	50.5
2017年度	210	55.8
2018年度	205	54.4
2019年度	209	53.6
2020年度	205	56.9
2021年度	204	54.1
2022年度	210	56.0
2023年度	219	58.9

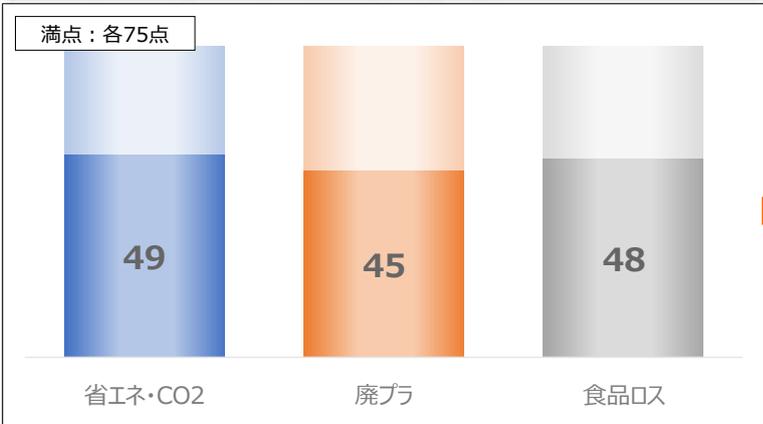
年度	食品廃棄量 (t)	循環資源再生利用量 (t)	再生利用等単純実施率 (%)
2011年度	2345	1167	33%
2012年度	1015	1188	54%
2013年度	1295	1308	50%
2014年度	824	1743	68%
2015年度	1080	1888	64%
2016年度	1163	2150	65%
2017年度	1382	2000	59%
2018年度	2153	1973	48%
2019年度	2641	2514	49%
2020年度	1468	2553	63%
2021年度	1920	2101	56%
2022年度	1293	1980	61%
2023年度	1348	1897	59%

会員企業のエネルギー使用量、食品廃棄量等を集計し、業界数値として毎年度報告、公表

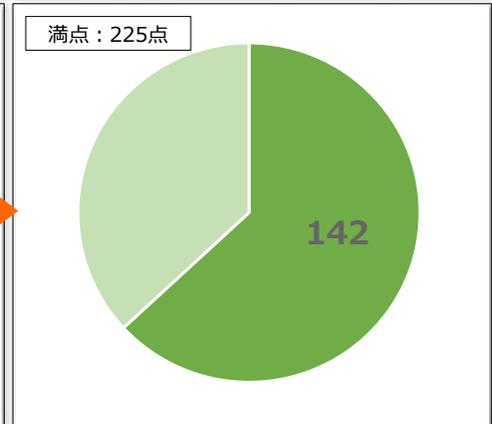
環境対応簡易アンケート分析結果

2024年度 獲得点数平均値 (=環境対応状況)

テーマ別 平均獲得点数 (回答会員企業全体)



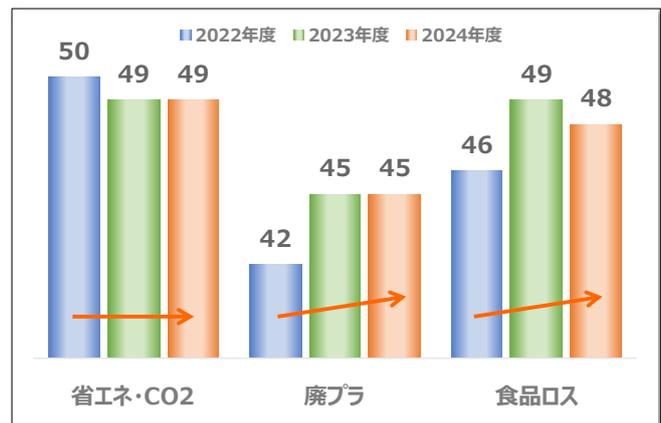
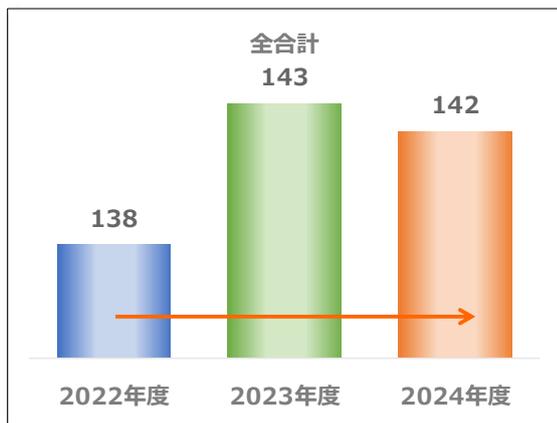
平均獲得点数 (回答会員企業全体)



得点の傾向は変わらず：省エネ・CO2 > 食品ロス > 廃プラ・廃棄物

2024年度 環境対応簡易アンケート分析結果速報

2024年度 環境対応簡易アンケート 回答集計概要



- ・ 回答平均得点は合計値でほぼ横ばい (上左図)
- ・ テーマ別でも全テーマでほぼ横ばい (上右図)
- ← ほぼ同じ会員企業が同様の設問に回答
- ← 会員企業の認識向上に課題あり

○テーマ別得点 前年比較

- 合計 1点↓
- 省エネ・CO2対応 0点→
- 廃プラ対応 0点→
- 食品ロス対応 1点↓

環境対応簡易アンケート分析結果

獲得点数平均値（＝環境対応状況）

テーマ別区分別 平均獲得点数（回答会員企業全体）

テーマ01_省エネ・CO2



	法律知識	実態把握	データ把握	社内体制	計画・方針
2022年度	12.2	13.0	10.3	7.1	7.6
2023年度	10.9	13.1	10.3	7.2	7.8
2024年度	10.9	13.1	9.7	7.3	7.6

テーマ02_廃プラ・廃棄物



	法律知識	実態把握	データ把握	社内体制	計画・方針
2022年度	12.0	9.5	7.7	6.7	5.9
2023年度	12.0	10.1	8.2	7.4	7.8
2024年度	12.3	9.8	8.9	6.8	7.2

テーマ03_食品ロス

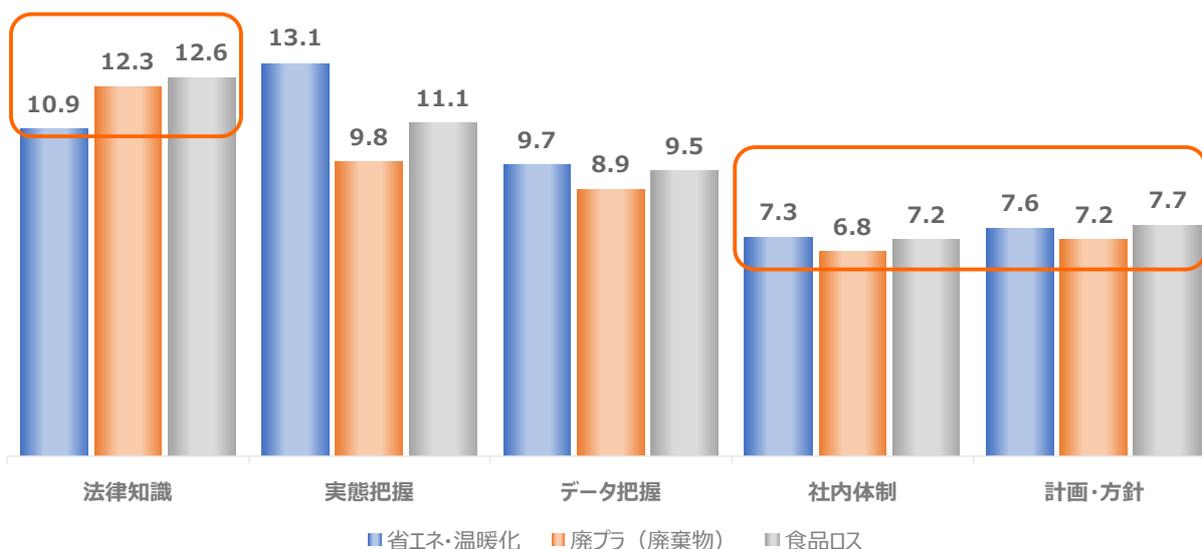


	法律知識	実態把握	データ把握	社内体制	計画・方針
2022年度	13.4	10.7	8.9	6.6	6.6
2023年度	12.8	11.2	9.9	7.2	8.3
2024年度	12.6	11.1	9.5	7.2	7.7

簡易アンケート結果を設問区分でレーダーチャート化：年度毎にあまり変化が見えない

環境対応簡易アンケート分析結果

獲得点数平均値（＝環境対応状況：2024年度）

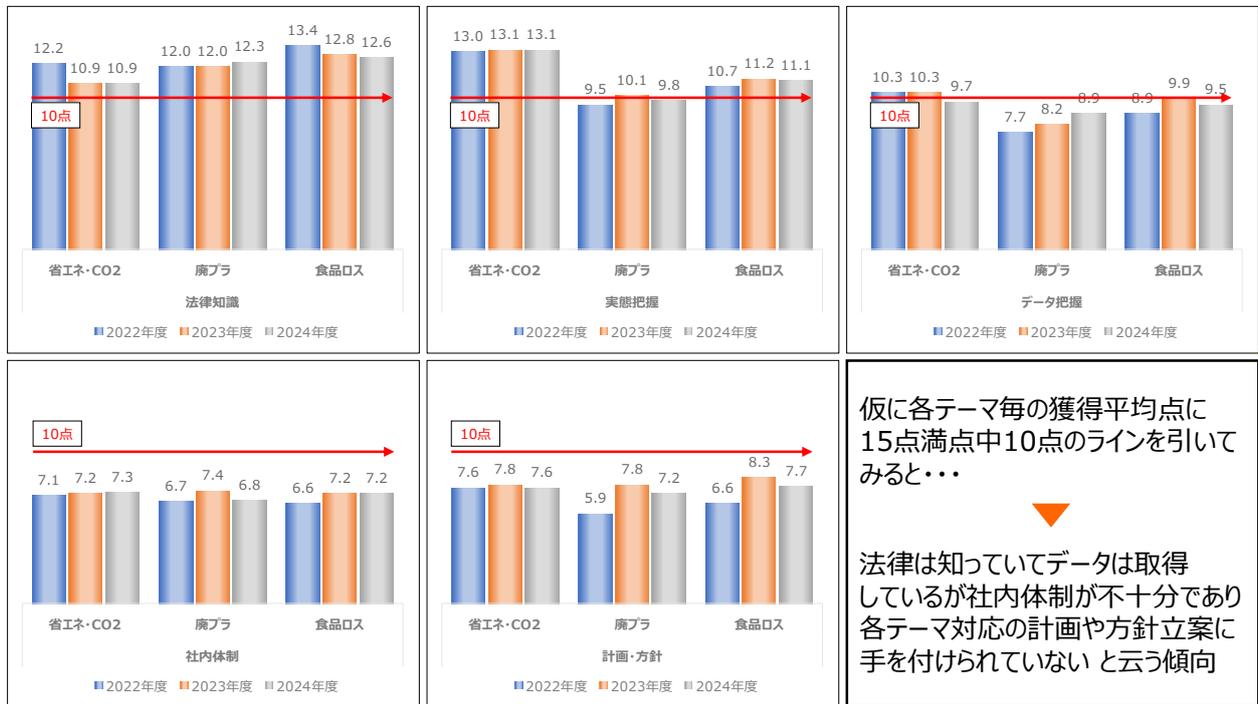


法律自体は知っているが、それに対応する社内体制や対応計画・方針の構築が今後の課題

環境対応簡易アンケート分析結果

獲得点数平均値（=環境対応状況：2024年度）

赤色矢印線：閾値 = 10点



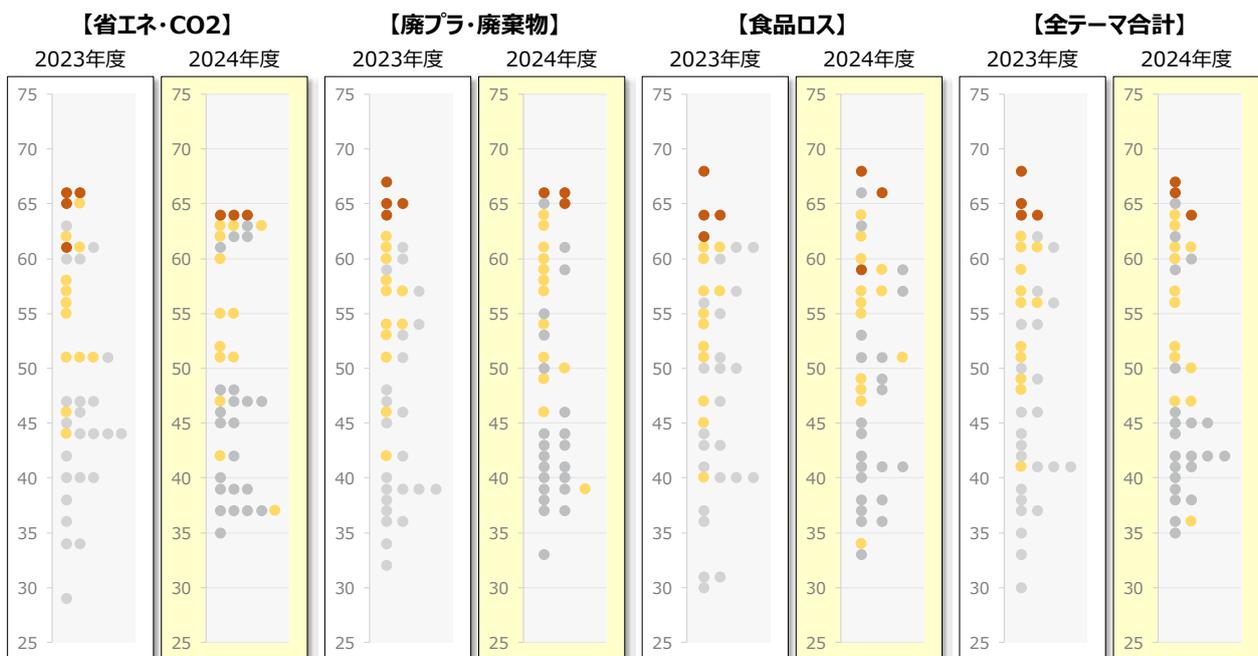
仮に各テーマ毎の獲得平均点に15点満点中10点のラインを引いてみると...

法律は知っていてデータは取得しているが社内体制が不十分であり各テーマ対応の計画や方針立案に手を付けられていないと云う傾向

環境対応簡易アンケート分析結果

獲得点数分布概況：前年比較

●：年商1兆円以上, ●：年商1兆円未満1000億円以上, ●：年商1000億円未満

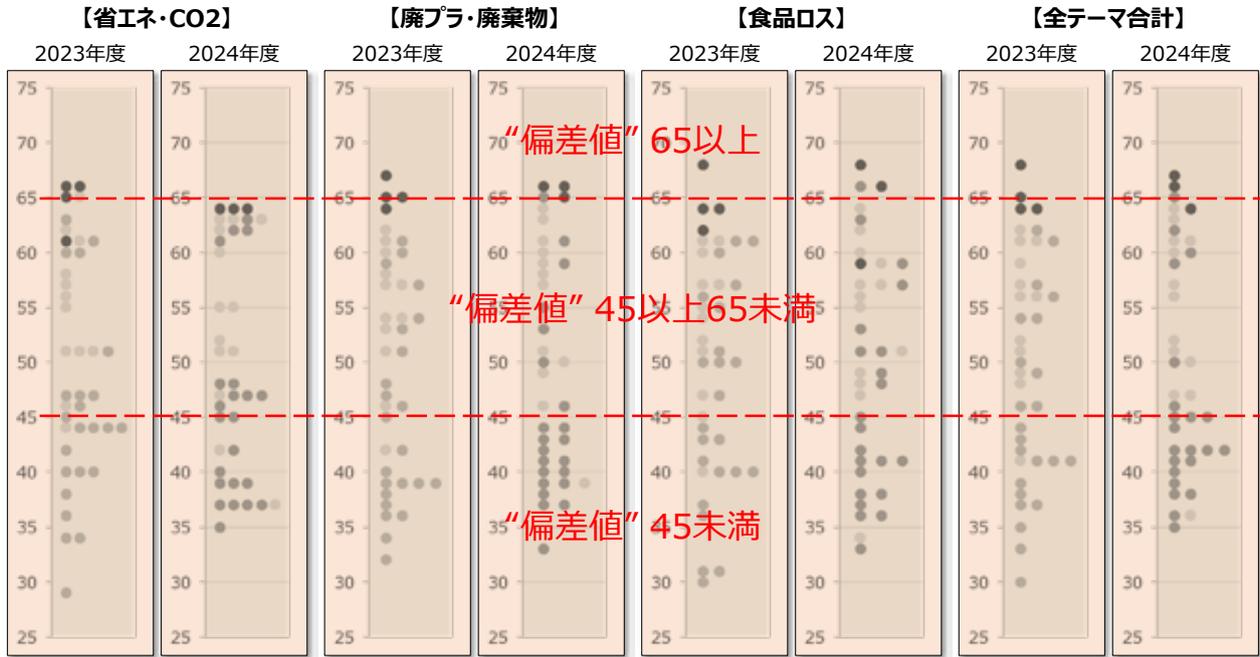


概して、企業規模の大きい会員企業の獲得点数が高い傾向にある：年度を経るにつき、二分化の様相が見える

環境対応簡易アンケート分析結果

獲得点数分布概況：前年比較

●：年商1兆円以上, ●：年商1兆円未満1000億円以上, ●：年商1000億円未満



概して、企業規模の大きい会員企業の獲得点数が高い傾向にある：年度を経るにつき、二分化の様相が見える

環境対応簡易アンケート分析結果

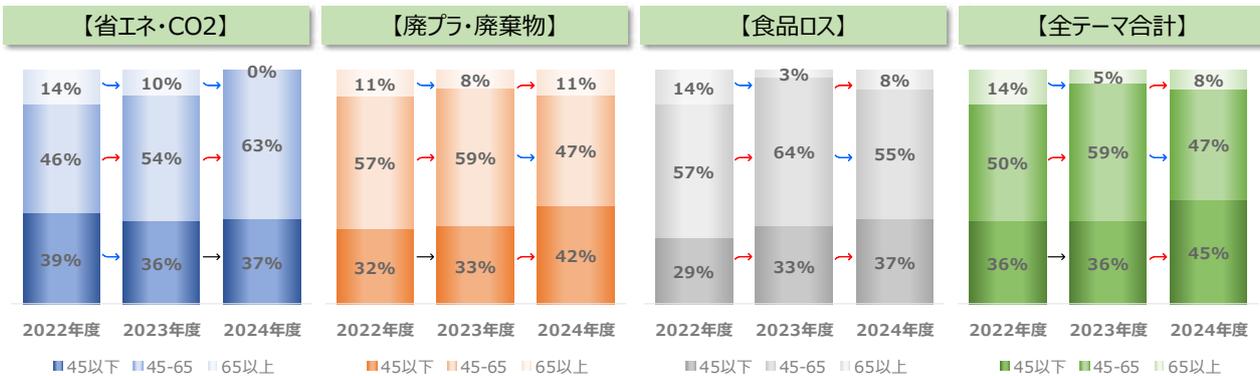
獲得点数分布概況：前年比較

●：年商1兆円以上, ●：年商1兆円未満1000億円以上, ●：年商1000億円未満

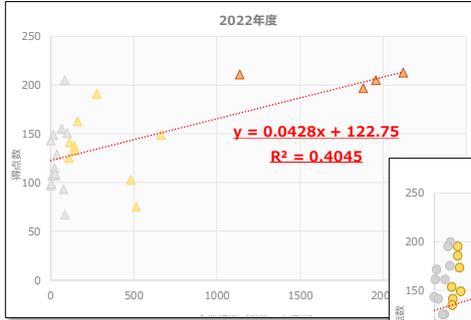
【回答会員企業数】

	省エネ・CO2			廃プラ・廃棄物			食品ロス			総合計		
	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度
回答会員企業数 合計	28	↑ 39	↓ 38	28	↑ 39	↓ 38	28	↑ 39	↓ 38	28	↑ 39	↓ 38
偏差値 65以上	4	→ 4	↓ 0	3	→ 3	↑ 4	4	↓ 1	↑ 3	4	↓ 2	↑ 3
偏差値 45以上65未満	13	↑ 21	↑ 24	16	↑ 23	↓ 18	16	↑ 25	↓ 21	14	↑ 23	↓ 18
偏差値 45以下	11	↑ 14	→ 14	9	↑ 13	↑ 16	8	↑ 13	↑ 14	10	↑ 14	↑ 17

【回答会員構成比】

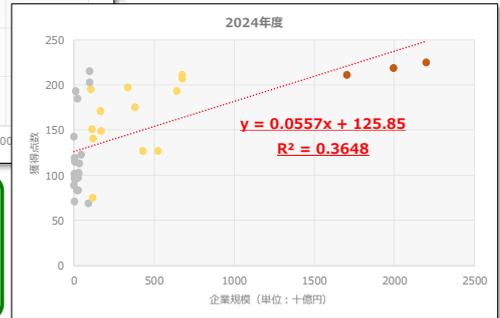
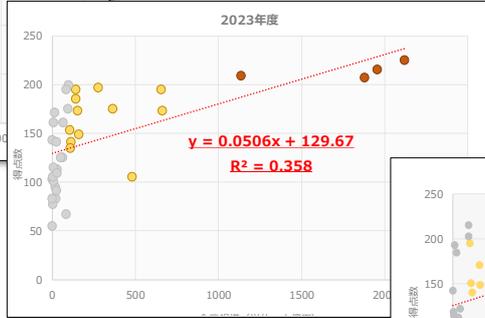


獲得点数と企業規模の相関関係：推移



相関係数は-1から1までの値を取り、以下のような特徴を持ちます。

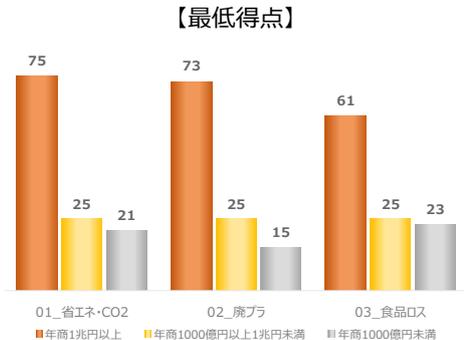
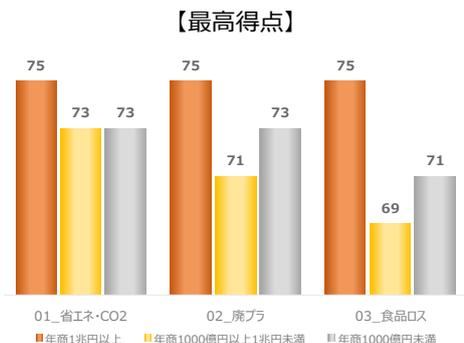
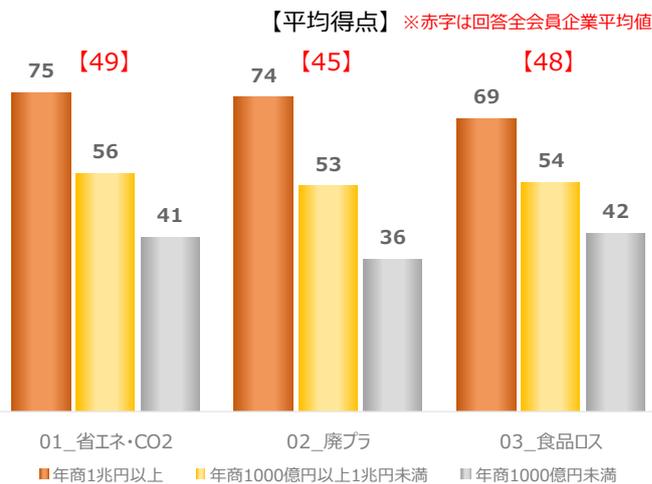
- (1) 正の相関が強いと相関係数が1に近づく
- (2) 負の相関が強いと相関係数が-1に近づく
- (3) 相関係数が1又は-1のときは完全相関という
- (4) 相関係数が0の付近は相関がないといえる



相関関係の説明力を表す数値の一つとして決定係数（R2）があります。決定係数は相関係数を二乗した値で、1から0の間をとる数値です。決定係数が1に近いほど回帰直線の説明力があることを意味します。

※ 説明出典：総務省統計局HP なるほど統計学 上級TOP> 10 特徴を捉える（上級編）> 複数の変数の関係性を見る https://www.stat.go.jp/naruhodo/10_tokucho/hukusu.html

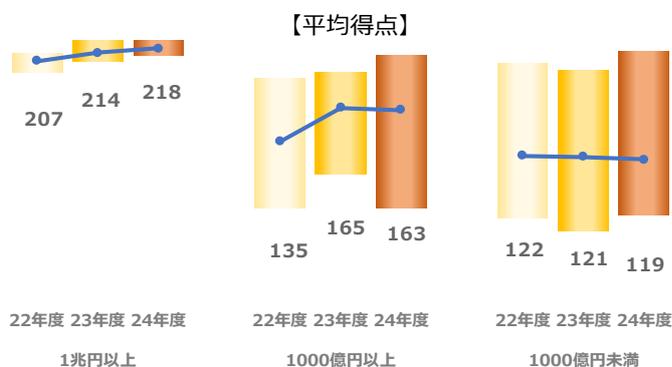
会員企業規模別 獲得点数状況：2024年度



各テーマとも最高得点には企業規模の差はないが最低得点には顕著な差が表れた

環境対応簡易アンケート分析結果

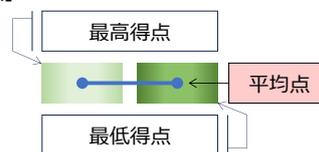
会員企業規模別 獲得点数状況：推移



		3テーマ合計		
		2022年度	2023年度	2024年度
1兆円以上	最高得点	213	↑ 225	→ 225
	最低得点	197	↑ 207	↑ 211
	平均点	207	↑ 214	↑ 218
1000億円以上	最高得点	191	↑ 197	↑ 218
	最低得点	75	↑ 105	↓ 75
	平均点	135	↑ 165	→ 163
1000億円未満	最高得点	205	↓ 199	↑ 215
	最低得点	67	↓ 55	↑ 69
	平均点	122	↓ 121	→ 119

各テーマとも最高得点には企業規模の差はないが最低得点には顕著な差が表れた

【グラフ注釈】



【棒グラフ】

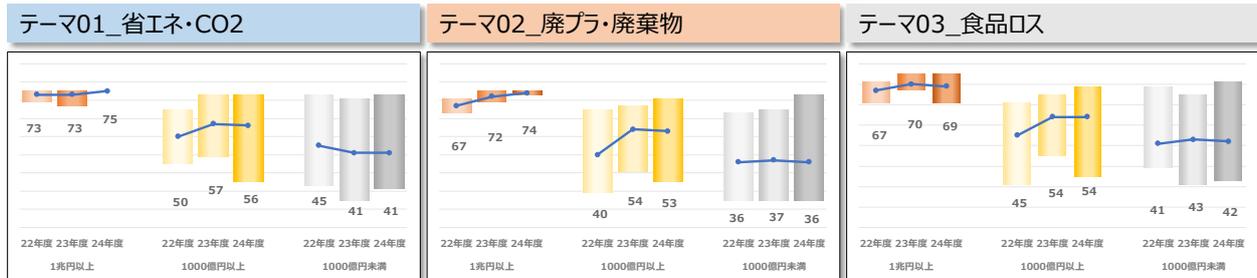
→最上部：最高得点
→最下部：最低得点

【折れ線グラフ】

→平均点

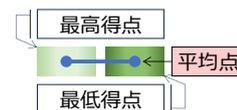
環境対応簡易アンケート分析結果

会員企業規模別 獲得点数状況（テーマ別）：推移



		省エネ・CO2			廃プラ・廃棄物			食品ロス		
		22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度	22年度	23年度	24年度
1兆円以上	最高得点	75	→ 75	→ 75	71	↑ 75	→ 75	71	↑ 75	→ 75
	最低得点	69	↓ 67	↑ 75	63	↑ 69	↑ 73	61	↑ 67	↓ 61
	平均点	73	→ 73	↑ 75	67	↑ 72	↑ 74	67	↑ 70	→ 69
1000億円以上	最高得点	65	↑ 73	→ 73	65	↑ 67	↑ 71	61	↑ 65	↑ 69
	最低得点	35	↑ 39	↓ 25	19	↑ 31	↓ 25	21	↑ 35	↓ 25
	平均点	50	↑ 57	→ 56	40	↑ 54	→ 53	45	↑ 54	→ 54
1000億円未満	最高得点	73	↓ 71	↑ 73	63	↑ 65	↑ 73	69	↓ 65	↑ 71
	最低得点	23	↓ 15	↑ 21	15	→ 15	→ 15	29	↓ 21	↑ 23
	平均点	45	↓ 41	→ 41	36	↑ 37	→ 36	41	↑ 43	→ 42

【グラフ注釈】



【棒グラフ】

→最上部：最高得点
→最下部：最低得点

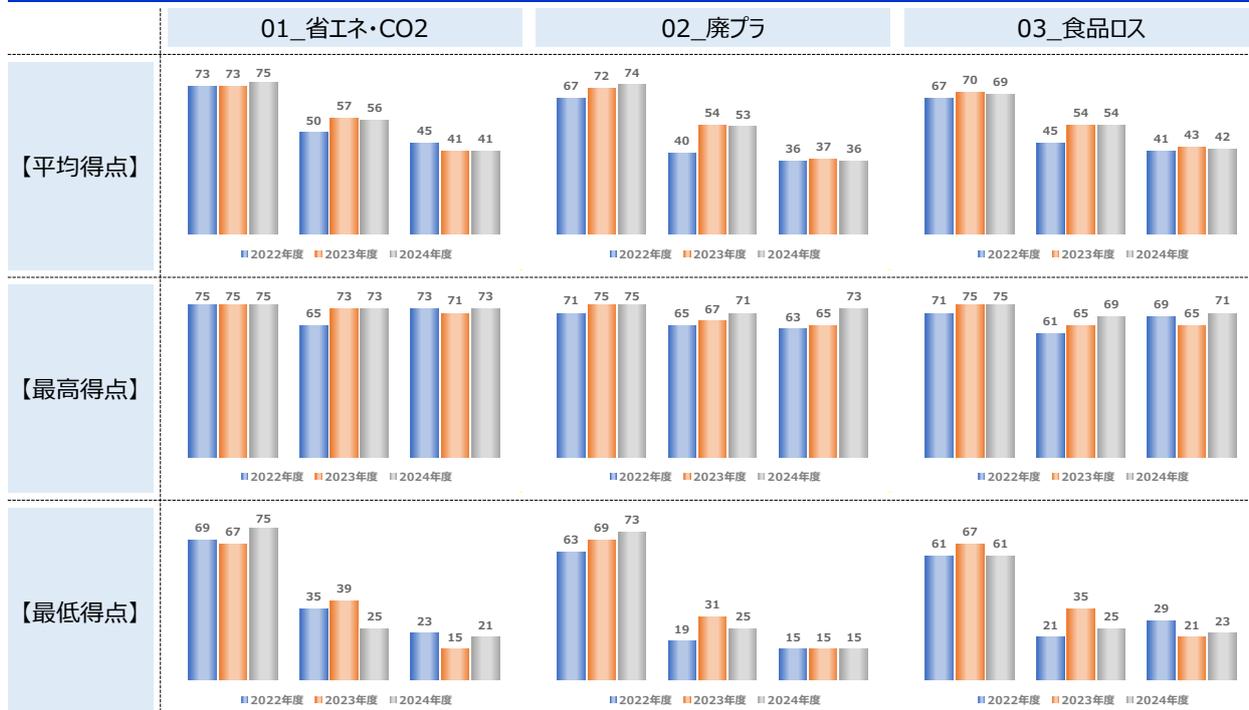
【折れ線グラフ】

→平均点

環境対応簡易アンケート分析結果

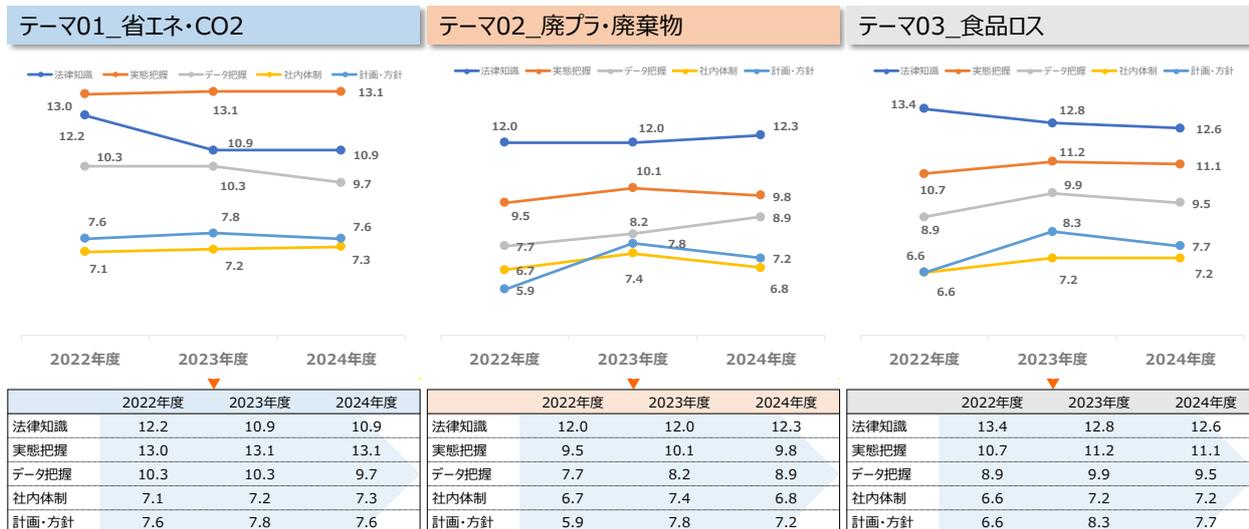
会員企業規模別 獲得点数状況：推移

左：年商1兆円以上，中：年商1兆円未満1000億円以上，右：年商1000億円未満



環境対応簡易アンケート分析結果

テーマ別区分別比較分析：平均値推移

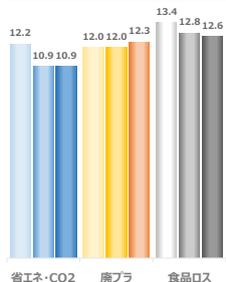


「企業規模別テーマ別」には「最低得点」に多少の差がみられるので、加工食品卸売業界としてのレベルアップが必要

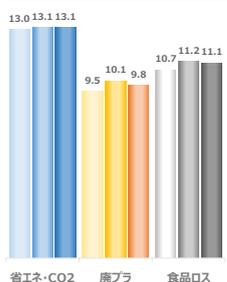
環境対応簡易アンケート分析結果

区分別テーマ別比較分析：平均値推移

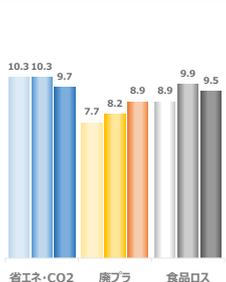
区分01_法律知識



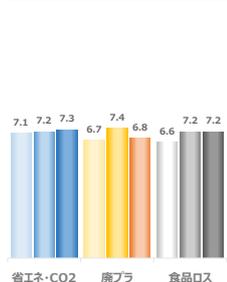
区分02_実態把握



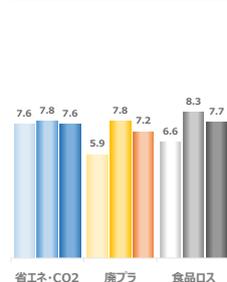
区分03_データ把握



区分04_社内体制



区分05_計画・方針



※棒グラフの項目は左側から色の薄い順に2022年度実績,2023年度実績,2024年度実績

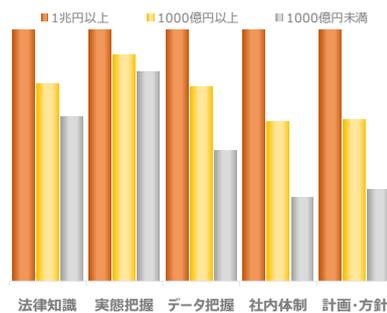
区分	項目	2022	2023	2024	合計
区分01_法律知識	省エネ	12.2	10.9	10.9	34.0
	廃プラ	12.0	12.0	12.3	36.3
	食品ロス	13.4	12.8	12.6	38.8
	合計	37.6	35.7	35.8	109.1
区分02_実態把握	省エネ	13.0	13.1	13.1	39.2
	廃プラ	9.5	10.1	9.8	29.4
	食品ロス	10.7	11.2	11.1	33.0
	合計	33.4	34.4	34.0	101.8
区分03_データ把握	省エネ	10.3	10.3	9.7	30.3
	廃プラ	7.7	8.2	8.9	24.8
	食品ロス	8.9	8.9	9.5	28.3
	合計	26.9	27.4	28.1	82.4
区分04_社内体制	省エネ	7.1	7.2	7.3	21.6
	廃プラ	6.7	7.4	6.8	20.9
	食品ロス	6.6	7.2	7.2	21.0
	合計	20.4	22.0	21.3	63.7
区分05_計画・方針	省エネ	7.6	7.8	7.6	23.0
	廃プラ	5.9	7.8	7.2	20.9
	食品ロス	6.6	8.3	7.7	22.6
	合計	20.1	23.9	22.5	66.5

「企業規模別テーマ別」には「最低得点」に多少の差がみられるので、加工食品卸売業界としてのレベルアップが必要

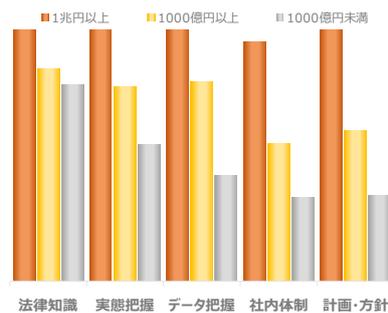
環境対応簡易アンケート分析結果

会員企業規模別 区分別 分析：2024年度

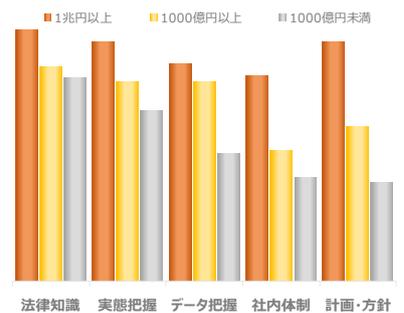
テーマ01_省エネ・CO2



テーマ02_廃プラ・廃棄物



テーマ03_食品ロス



項目	1兆円以上	1000億円以上	1000億円未満
法律知識	13.2	13.2	11.0
実態把握	12.8	12.8	12.8
データ把握	10.1	10.1	9.1
社内体制	6.3	6.3	5.7
計画・方針	7.3	7.3	6.1

「企業規模別設問区分別」には、「データ把握」「社内体制」「計画・方針」の得点数が低い

環境対応簡易アンケート分析結果

会員企業規模別 区分別 テーマ別 分析：2024年度

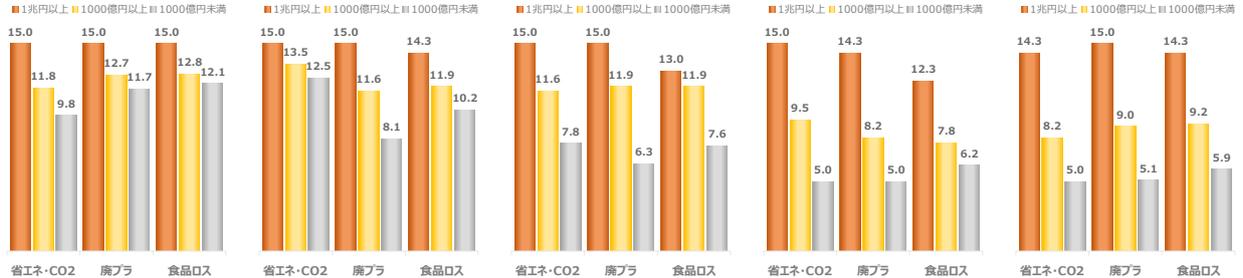
区分01_法律知識

区分02_実態把握

区分03_データ把握

区分04_社内体制

区分05_計画・方針



※棒グラフの項目は左側から年商が1兆円超,1000億円超,1000億円未満

区分	省エネ	廃プラ	食品ロス
1兆超	13.2	11.4	12.8
千億超	12.8	9.4	10.3
千億未	7.3	5.7	6.2

「企業規模別テーマ別」には「最低得点」に多少の差がみられるので、加工食品卸売業界としてのレベルアップが必要

環境対応簡易アンケート分析結果

特に獲得点数の高かった/低かった設問：2024年度

【省エネ・CO2】

	平均点	RANK	設問区分	設問NO	設問内容
高得点	4.5点	1/15	実態把握	06	御社の拠点でエネルギーを使用する車両を把握していますか（配送車両、社用車のみ）。
	4.3点	2/15	実態把握	04	御社の拠点で使用するエネルギーの種類を把握していますか（配送車両、社用車含む）。
	4.2点	3/15	実態把握	05	御社の拠点でエネルギーを使用する設備を把握していますか（配送車両、社用車含まない）。
低得点	2.1点	15/15	社内体制	12	御社には自社の省エネルギーやCO2排出量削減に関する教育手法が整っていますか。
	2.5点	14/15	計画・方針	13	御社ではCO2排出量削減量またはエネルギー使用の削減量をKPIとして追跡していますか。
	2.6点	13/15	社内体制	11	御社には配送車両、社用車の省エネルギーやCO2排出量削減について、管理を行う専門部署がありますか。

【廃プラ・廃棄物】

	平均点	RANK	設問区分	設問NO	設問内容
高得点	4.2点	1/15	法律知識	01	容器包装リサイクル法と云う法律をご存知ですか。
	4.1点	2/15	法律知識	02	廃棄物処理法と云う法律をご存知ですか。
	4.1点	3/15	法律知識	03	プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案をご存知ですか。
低得点	2.1点	15/15	社内体制	12	御社にはプラスチック廃棄物削減に関する教育手法が整っていますか。
	2.3点	14/15	計画・方針	15	御社ではプラスチック廃棄物の削減・リサイクルに関する削減計画はありますか。
	2.4点	13/15	社内体制	10	御社にはプラスチック製の物流資材メーカー等と交渉を行う専門部署はありますか。

【食品ロス】

	得点1	RANK	設問区分	設問NO	設問内容
高得点	4.4点	1/15	法律知識	03	食品衛生法と云う法律をご存知ですか。
	4.2点	2/15	法律知識	02	食品リサイクル法と云う法律をご存知ですか。
	4.1点	3/15	法律知識	01	食品ロス削減推進法と云う法律をご存知ですか。
低得点	2.1点	15/15	社内体制	10	御社の拠点から排出される不要サンプル、食堂等の食べ残し、調理くず等の管理を行う専門部署はありますか。
	2.4点	14/15	計画・方針	13	御社では食品廃棄物等の排出量、および削減量をKPIとして追跡していますか。
	2.4点	13/15	社内体制	15	御社には食品廃棄物等の削減、またはリサイクルに関する削減計画はありますか。

【まとめ】

アンケート回答企業数が低炭素社会実行計画参加企業数を上回った
(回答企業38社 = 計画参加企業16社 + 自発的回答企業 22社)

環境対応状況と企業規模との間には相関関係がある程度見られるが、
これは環境対応能力の差とは云えない

テーマ別得点数が満点 (5点×15問 = 75点) の会員企業が増えつつある
Really?

アンケートのテーマ/区分別に得点 (対応状況) の差が見られる
(法律知識 > 実態把握 > データ把握 > 社内体制 > 計画・方針)

次年度以降の方向性について

